

色の見え方からマルチアングル測色機の活用法

—実務に役立つカラーマッチングと評価技術—

セミナーHPはこちらです→ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/250638>

- ◆日時: 2025年06月05日(木) 10:30~16:30
 - ◆【アーカイブ配信受講: 6/6(金)~6/13(金)】の視聴を希望される方は、
⇒こちら <https://www.rdsc.co.jp/seminar/250638A> からお申し込み下さい。
 - ◆【WEB限定セミナー】在宅、会社にながらセミナーを受けられます
 - ◆受講料: 1名につき55,000円(税込、資料付)
- 会員の方あるいは申込時に会員登録される方は、受講料が1名55,000円(税込)から
・1名49,500円(税込)に割引になります。
・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、2人目は無料(2名で55,000円)

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師: (株)クリイノ創研 代表取締役 若井 宏平 氏 <専門> 塗装技術(自動車塗装)、色彩工学、視覚

【習得できる知識】

- ・測色に関する基礎知識
- ・視覚と人間の感覚の基礎知識
- ・表色系の種類と適用の考え方
- ・マルチアングル測色への適用方法
- ・目視評価結果との照合と予測の考え方

【講演の趣旨】

色や色差の話は難しい、わからないとよく言われますし、そう思います。わからないのは、数多くの概念に基づき定義や式、専門用語が多いこと。また感覚の問題であるにも関わらず、機器による値が自分の感覚や経験とマッチせず、結果が想像しにくいといったことがあるからではないかと考えています。本日は色差管理についての内容に絞り、難しい色彩学の話に深入りしないように、特にカラー部品の製造や管理に関連しない情報は取り上げません。

前半は測色や表色の基礎を、一般的な技術者にもなじみやすいように専門用語を極力排してお話します。後半は多角度測色による色差管理について詳しくお話いたします。多角度測色(マルチアングル測色)では複数の受光角で取得する分光反射率による色情報が得られるので、メタリックやパールといった塗色だけに限らず応用ができます。ここでは実践的なアプローチで、目視評価を機器で表し、そして予測を行っていくアプローチを解説していきます。

【プログラム】

1. イントロダクション
 - 1-1 色差に単位はあるか
 - 1-2 ΔEの大きさとクレーム
2. 画像と人の視覚
 - 2-1 着目点と画像特徴量
 - 2-2 違和感と色差
 - 2-3 見えるという現象
3. 色覚と分光と表色系
 - 3-1 生理的に色を感じる機構
 - 3-2 分光と色の見え
 - 3-3 計算による再現
 - 3-4 様々な表色系
4. マルチアングル測色機でできること
 - 4-1 測色機器はとカメラを比べてみる
 - 4-2 偏った情報だけで判断していませんか?
 - 4-3 複数の点で得られる色情報を活かす
 - 4-4 グラデーションによる判断
 - 4-5 ΔEをそのまま使うと危険～スケールの違いと補正
 - 4-6 正面ではわからなくても斜めで違って見える色差の検出
 - 4-7 マルチアングル測色機のデーターを正しく使う
5. カメラ機構を備えた測色機器でできること
 - 5-1 粒子感とグラデーション
 - 5-2 輝きの強さと粒子面積
 - 5-3 粒子の色
6. 目視評価と許容幅の設定
 - 6-1 評価者の特性違いにどう対処するか
 - 6-2 パラメーターの設定と最適化の実際

申込書	※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒< <input type="checkbox"/> LIVE / <input type="checkbox"/> アーカイブ >		
会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>